

特長・効果について

ネコは非常に警戒心の強い動物です。本器はネコによるフン尿被害やイタズラを解消させるため、超音波によりネコにとって不快な場所だということを学習させ次第に近寄らなくさせます。本器の超音波は人の聴覚ではあまり聞こえませんが、ネコにとっては非常に大きな音に聞こえます。更に、一定の音では慣れが生じるため本器の特長でもある『変動式超音波機能』がネコの動きに合わせて超音波を変動させることにより慣れることなく効果を持続させます。効果の現れ方と時期は様々です。飼育ネコと野良ネコの違いや種類、性格、年齢、学習能力などによって異なります。更に、周りの環境にも大きく左右されます。聴力の低下しているネコには効果がみられない場合があります。例えば、年老いたネコや聴覚が未発達な子ネコなどです。まずは約1～2週間を目安にご使用ください。即効性はございませんので時間をかけて様子をご確認ください。それでも効果がみられない場合は返品をお受けいたします(購入後6ヶ月以内)。販売店までお申し出ください。

安全上のご注意

〈警告〉

1. 分解と改造はしないでください。火災・ケガ・感電などの事故や故障の原因になります。
2. 本体は必ず固定して転倒しないようご使用ください。転倒すると水の浸入により故障や感電、発熱、火災の原因となります。
3. 人に向けたり長時間スピーカー部に耳を近付けないでください。人によっては気分が悪くなったり、頭痛を起こすことがあります。

〈注意〉

1. 防滴構造ですが完全防水ではございません。水に浸けたり、洗ったりしないでください。故障の原因となります。
2. 強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
3. 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。破裂や液漏れの原因となります(アルカリ乾電池とマンガン乾電池の組み合わせも不可)。

▶ ACアダプターの安全上のご注意

〈警告〉

1. ACアダプターは必ずAC100-240Vで使用してください。誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。
2. コードが損傷した場合は使用しないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
3. 濡れた手でACアダプターの抜き差しはしないでください。感電の原因となります。
4. ACアダプターが濡れた場合は使用しないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
5. ACアダプターのコードは踏まないようにしてください。感電、発熱、火災の原因となります。

各部のはたらき

▶ スピーカー

約18～23kHzの強力な超音波をランダムに発生させます。

▶ センサー

動物の体表面から出る赤外線動きをとらえ、その変位を超音波に連動させます。

▶ パイロットランプ

動作状態と電池の交換時期を確認できます。

「点灯」…動作中 「点滅」…待機中 「消灯」…電池交換時期

▶ スイッチ(スライド式)

「動作確認」…可聴音にて動作を確認
「昼夜」…24時間感知、動作
「夜間」…日没から夜明けまで感知、動作
(光センサーにより10ルクス以下で作動)

▶ 固定用ベース板(ビス5本)

本体を固定する際に使用します。

▶ 可動式取付台(ネジセット)

本体に角度をつけたり、ポールや外壁に固定する場合などに使用します。

ガーデンバリア[®] GDX-2

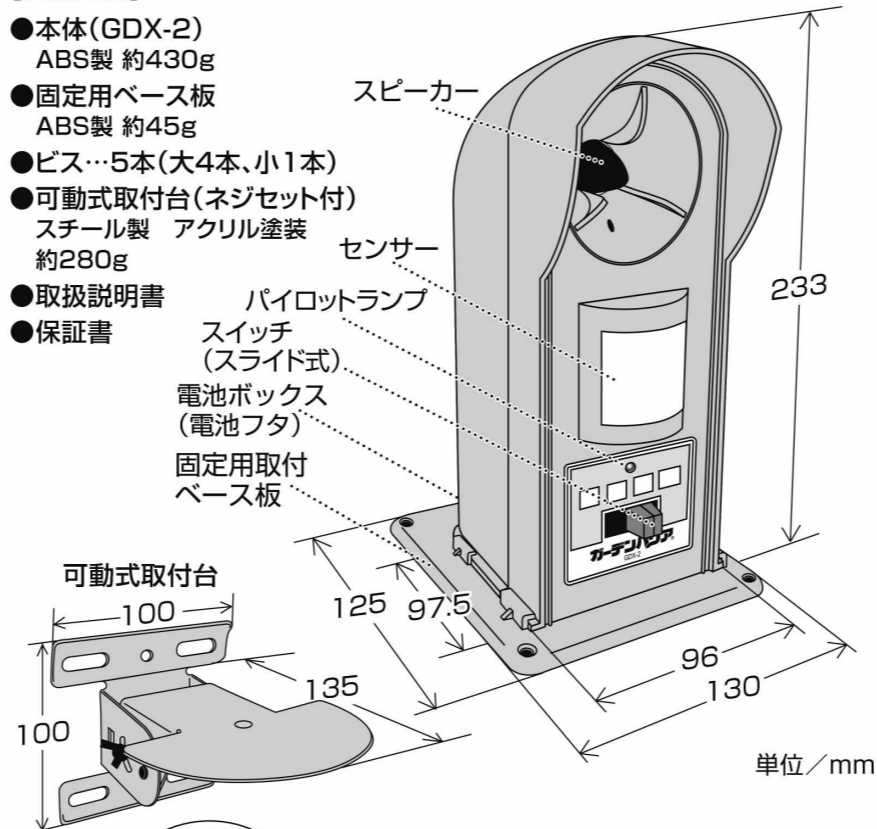
取扱説明書

この度はガーデンバリアをお買い上げいただきまして誠に有難うございます。ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき正しくお使いください。保証書はお買い上げ時点で所定事項をご記入の上、大切に保管してください。

セット内容

【製品内容】

- 本体(GDX-2)
ABS製 約430g
- 固定用ベース板
ABS製 約45g
- ビス…5本(大4本、小1本)
- 可動式取付台(ネジセット付)
スチール製 アクリル塗装
約280g
- 取扱説明書
- 保証書



単位/mm

別売り:専用ACアダプター

必ずお読みください

- 本器は完全防水ではありませんので、水に浸したり水洗いはしないでください。また、本体が倒れたままで雨や水がかかると内部に水が浸入し故障する恐れがあります。暴雨時や水没する恐れがある場合は必ず収納してください。
- 新しい電池と古い電池を組み合わせ使用しないでください。電池が発熱したり液漏れの原因になります。電池は同一メーカーの新しい同じ種類の電池をご使用ください(アルカリ乾電池とマンガン乾電池の組み合わせも不可)。新しい電池でもご家庭内で長く保管していた場合は既に放電している可能性があり、電圧不足により正常に動作しない場合があります。お使いいただく場合は、ご購入された新しい電池のご使用をお薦めいたします。
- ご使用にならない場合は必ず電池を外してください。消耗した電池を入れたまま放置しますと、液漏れを起こす場合があります。万一液漏れした場合は、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣服に付着した場合は多量の水で洗い流してください。
- センサー部を強く押ししたり傷を付けないでください。壊れたり性能の低下につながります。
- 強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- 本器は超音波を使用しております。人に向けたり、長時間スピーカー部に耳を近付けないでください。人によっては気分が悪くなったり、頭痛を起こすことがあります。また、飼育ネコや小動物にストレスを与える場合もありますので、本器を設置する際は、設置場所・方向に十分配慮してください。

保証とアフターサービスについて

1.保証について

保証書を別途添付しております。大切に保管してください。また、インターネット通販やカタログ通販等でご購入の場合は、納品書・購入履歴等ご購入日がわかるものを保管してください。

2.保証規定

保証書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。取扱説明書の取扱注意事項に従った使用状態で保証期間内に故障した場合は無償修理させていただきます。故障の際は、当社お客様相談窓口までご連絡ください。また、保証期間内でも次の場合には原則として有償となります。

イ. 使用上の誤りおよび指定外の使用電源による故障、改造による故障
および損傷

ロ. お買い上げ後の取付場所の移設、移動、落下などによる故障

ハ. 火災、地震、大雨、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害などによる故障および損傷

ニ. 使用目的以外に使用された場合の故障

ホ. 保証書のご提示が無い場合

ヘ. 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合

保証書は日本国内において有効です。再発行いたしませんので大切に保管してください。保証期間内の転居や贈答品として購入し記載事項の変更などが必要になる場合は、当社お客様相談窓口にご相談ください。

3.修理を依頼される場合

販売店、または当社お客様相談窓口までご相談ください。

株式会社 **ユタカメイク**

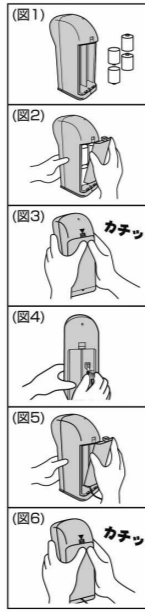
〒596-0808 大阪府岸和田市三田町195番地
お客様相談窓口 TEL.072-441-5011 FAX.072-443-6800
support@yutakamake.co.jp

ご使用方法

〈1〉電源のセット

(1) 乾電池の場合

1. 本体後ろ側の電池フタの開閉フックを下に押し下げ、フタを取り外し→の方向を確認して単一乾電池4本をセットします(図1)。
2. 電池のセットが終わりましたら、電池フタの下側のツメを本体の下側の孔に差し込み(図2)、●印の部分をかちッと音がするまで確実に押し閉めてください(図3)。*電池フタが確実に閉まっていないと電池フタが外れたり、水の浸入により故障の原因となります。



(2) ACアダプターの場合(専用のACアダプターは別売りです)

1. 本体後ろ側の電池フタを取り外し、ACアダプターをジャックに差し込みます(図4)。
2. コードを挟み込まないように挿入溝に入れ、後ろフタの下側のツメを本体の下側の孔に差し込み(図5) ●印の部分をかちッと音がするまで確実に押し閉めてください(図6)。
3. 最後にACアダプターをコンセントに差し込んでください。
*電池フタが確実に閉まっていないと電池フタが外れたり、水の浸入により感電、発熱、火災の原因となり危険です。
*ACアダプターは水のかからないコンセントに差し込んでください。
*プラグとジャックは防水加工ではございません。

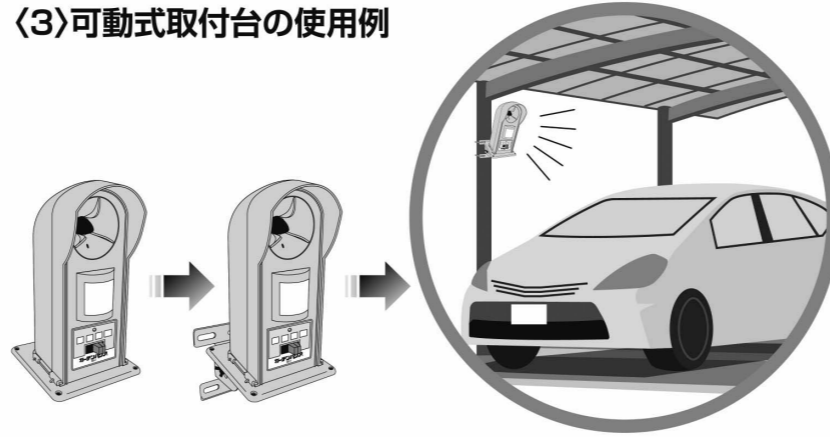
〈2〉動作確認方法

「動作確認」はスピーカーおよびセンサーが正常であることを確認するものです。

1. スイッチを「停止」位置から「動作確認」にするとパイロットランプが点灯し、その後「ピー」という大きな音が鳴ることを確認してください。
2. 次にスイッチを「昼夜」の位置にし、パイロットランプの点灯を確認してください。この時、超音波を発します(スイッチを「昼夜」にしてから使用可能状態になるまで約30秒かかります)。
3. 使用可能状態になって感知エリア内に動く物が無ければ待機状態になり、パイロットランプが約2秒間隔で点滅します(待機中のパイロットランプの点滅は電池残量の確認ランプです。点滅しなくなった場合は電池交換を行ってください)。
4. この状態からセンサー感知エリア内で手などを動かすとセンサーが感知し、再びパイロットランプが点灯し超音波を発します。
5. 感知エリア内に動く物が無くなった状態から約10秒後に待機状態に戻ります。

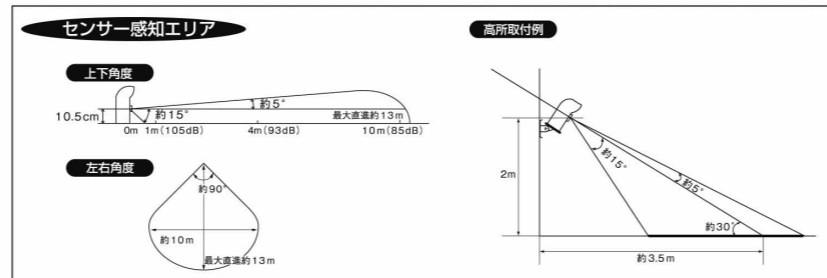
6. スイッチを「夜間」の位置にすると明るい場所ではパイロットランプが点滅し感知しなくなります。センサーを手などで覆い暗くするとパイロットランプが点灯し動作を始めます。動くものが無い方向に向けて覆いを外し明るくすると数秒後に待機状態に戻ります。以上で動作確認は終了です。
*「動作確認」の位置は動作確認時以外では使用しないでください。ご近所の迷惑になりますので必ずご使用される場合は「昼夜」「夜間」の位置でご使用ください。

〈3〉可動式取付台の使用例



駐車場・カーポートなど

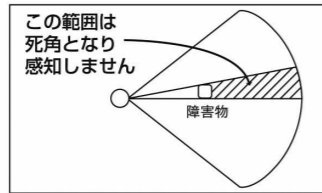
*可動式取付台の組み立て方は、別紙[可動式取付台組み立て方法]をご参照ください。



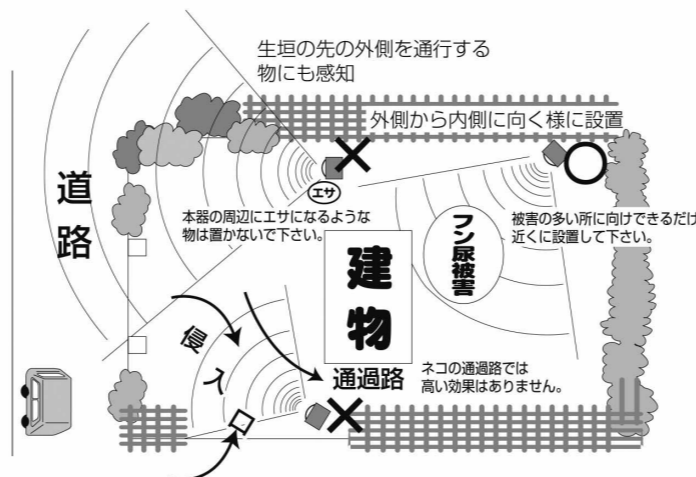
*必ず傾ける角度は下方30°までにしてください。これ以上傾げますと本体に水が浸入し故障の原因となります。

設置方法について

- **センサー感知エリア**を参考にしてネコの被害(フン尿被害)の多い所に向け設置してください。
- センサー感知エリア内に障害物がある場合、死角が発生します。死角内ではセンサーが感知しませんのでご注意ください。
- センサー感知エリアはネコなどを感知できる範囲です。効果範囲の目安としてください。
- 太陽光、草木、洗濯物などの反射光や冷暖房器具などの急激な温度変化により誤作動する場合があります。電池の寿命が短くなりますのでご注意ください。
- 超音波(音)は遠くほど弱くなるので近い方が効果が高くなります。また、直進する性質がありますので、ネコの高さに合わせて被害のある場所に向け、より近くに設置してください。
- 「夜間」位置は夜間のみ被害がある場合にご使用ください。光センサーにより10ルクス以下で作動します。設置時に作動するかご確認ください。
- 本器に対して左右の動きを敏感に感知します。前後方向の動きとは感度の差がありますが故障ではありません。
- 侵入口(通過点)だけに向けても、通り過ぎるネコにとっては一瞬のことで効果は期待できません。
- 本器の周辺に食べ物をおかないでください。効果が低下します。



- 生垣やフェンス等へ向けた場合、その先の動くものを感知し作動することがあります。電池の消耗や効果にも影響します。図の様に外側から内側に向け設置することをお勧めします。
- 本器の使用温度は約5~45℃です。夏には地表温度が50℃になることもあり、高温下での使用はセンサーの誤作動を招き電池が著しく消耗する恐れがあります。



故障かな?と思ったら

●修理を依頼される前に下の項目をチェックしてみてください

症状	原因	処置
動作しない	電池が正しくセットされていない	電池を正しくセットし直す
	電池が消耗している	新しい電池に4本とも交換する
パイロットランプが点灯しない	明るい所でスイッチが「夜間」の位置になっている	スイッチを「昼夜」の位置にする
	ACアダプターが正しく接続されていない	正しく接続し直す
すぐに停止する	電池が消耗している	新しい電池に4本とも交換する
センサーの感度が鈍い	センサーレンズが汚れている	柔らかい布などでセンサーレンズの汚れを落とす
	感知範囲内に障害物がある	障害物を取り除く
待機中にパイロットランプが点滅しない	電池が消耗している	新しい電池に4本とも交換する
異音・雑音がある	スピーカー部に異物が入っている	スピーカー部を下に向け振り落とす
感知範囲内にネコがいないのに作動する	人や車を感知している	
	風などにより温度変化が起こっている	動作確認を行い設置場所を変えてみる
電池の消耗が早い	太陽光や車のヘッドライトなどが当たっている	
「夜間」位置で昼間に作動する	設置場所が暗い	明るい場所で停止するか確認する

以上の確認を行っても不調の場合は販売店または、当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

⚠ 注意

本体内部に水が浸入したとき…
すぐにスイッチを切り、電池を外し本体を乾かしてください。水が浸入した状態で使用されますと修理不可能となることがあります。

▶ お手入れの方法

- 柔らかい布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤を少許つけて固く絞った布で拭き取ってください。
- シンナーやベンジン、アルコール等は表面を傷めますので使わないでください。
- スピーカー部やセンサーは傷つきやすいので特にご注意ください。
- 水洗いは絶対にしないでください。故障の原因になります。